

[様式2 (汚染水処理対策委員会に報告し、一般公開となるものです)]

御提案書	
技術分野	1 (「技術提案募集の内容」の該当番号を記載願います)
御提案件名	船舶による汚染水貯留・汚染水処理システム
御提案者	金子仁
<p>1. 技術等の概要 (特徴、仕様、性能、保有者など)</p> <p>現在の増え続ける汚染水を洋上のコンテナ船やタンカーに貯留および洋上にて汚染水の低濃度化処理を行う。</p> <p>本システムに必要な主な施設は、以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①洋上の船舶 (コンテナ船およびタンカー) ②福島原発港から洋上の船舶や中継港に汚染水を運ぶ中積船 ③放射線遮断機能のあるタンクコンテナ ④中積船が停泊、汚染水の積み込み・積み下ろしができる福島原発港 ⑤中継港。中積船や洋上船舶が停泊できる港。一部、汚染水の積み込み・積み下ろしができる港。 ⑥造船所。中積船や洋上船舶が修理等の保全ができる造船所。 <p>貯留能力はタンカーの場合1隻あたり30万トン、コンテナ船の場合、20万トン程度。隻数を増やすことで貯留能力増加。</p>	
<p>2. 備考 (以下の点など、可能な範囲で御記入いただけますようお願いいたします)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開発・実用化の状況 (国内外の現場や他産業での実績例、実用化見込み時期を含む) <ul style="list-style-type: none"> ①過去にタンカーにて石油の洋上備蓄を行い、500万KLもの石油備蓄を行った。 ・開発・実用化に向けた課題・留意点 <ul style="list-style-type: none"> ①放射線を遮蔽できるタンクコンテナの製造が課題である。 ・その他 (特許等を保有している場合の参照情報等) 	